

平成 27 年 4 月 1 日

各 位

北越紀州販売株式会社

### 三菱製紙販売株式会社との経営統合の検討中止に関するお知らせ

当社の親会社である北越紀州製紙株式会社（以下「北越紀州製紙」という。）と三菱製紙株式会社（以下「三菱製紙」という。）は、平成 26 年 8 月 25 日付プレスリリース「販売子会社の経営統合（合併）に向けた基本合意書の締結について」において、平成 27 年 4 月 1 日を目処に、当社と三菱製紙の子会社である三菱製紙販売株式会社（以下「三菱製紙販売」という。）の経営統合（以下「本経営統合」という。）を実現すべく、検討を開始することをお知らせしておりましたが、本日、三菱製紙から北越紀州製紙に対し、基本合意書を解除する旨の通知があり、北越紀州製紙は、残念ながら本経営統合の検討を中止せざるを得ない状況になったと発表いたしました。

本経営統合につきましては、商品の豊富な品揃えによるお客様の利便性向上及びお客様満足度のより一層の向上を図ることなどにより、紙の流通業界における競争力をさらに高めることになるため、北越紀州製紙及び当社は、統合検討委員会等を通じて積極的な検討を重ねてまいりました。しかし、平成 26 年 12 月、三菱製紙は北越紀州製紙に対し本経営統合に関する協議を一時的に中断することを一方的に通知してきました。北越紀州製紙は、三菱製紙に対し、本経営統合に関する協議を速やかに再開するよう再三要請いたしました。4 ヶ月にわたり協議が再開されることはありませんでした。そのため、北越紀州製紙は、合併期日の変更の提案等も行いましたが、三菱製紙は北越紀州製紙に対し合理的な説明のないまま、一方的に平成 27 年 4 月 1 日開催の三菱製紙取締役会で、北越紀州製紙と三菱製紙の両社で締結した基本合意書を解除することを決定いたしました。

三菱製紙からの一方的な基本合意書の解除通知により、当社及び三菱製紙販売の取引先をはじめとする関係者の皆さまにご迷惑をおかけし、また皆さまからのご期待にも応えることができない結果となってしまう、誠に残念であります。しかし、当社は北越紀州製紙グループの一員として、あらゆるチャンスを捉え、今まで以上にお客様のご要望に応えるためのサービス向上に向けて従業員一同邁進してまいりますので、引き続きご支援、ご愛顧賜りたくお願い申し上げます。

以 上